

ルックルック！

NEWS
R4.11月号



「間人ガニの初競り」@間人漁港

11月6日のカニ漁解禁に合わせ間人漁港を出港した漁船が6日に寄港し、間人ガニの初競りが行われました。今年の初日の漁獲量は昨年に比べオスガニが1.4倍、メスガニが1.1倍多く水揚げされました。令和元年度に新設された広い荷捌き所にずらりとカニが並ぶ迫力の凄さ。荷捌き所では競りを見学することもできますのでぜひ一度足を運んでみてください。

丹後町の人口

	R4.10月末	前月比
0-14歳	401	△3
15-64歳	2,189	△5
65歳-	2,120	△2
計	4,710	△10

一丹後市民局ルックルックNEWSの
バックナンバーはこちら

丹後町内の元気やおめでたい情報をお届けする

Tango 元気 news

第48回丹後町地区対抗駅伝競走大会



スタート@宇川小学校

11月20日（日）に京丹後市体育協会丹後支部主催で「第48回丹後町地区対抗駅伝競走大会」が約3年ぶりに開催されました。8チームが参加する中で優勝したのは岩木地区。宇川小学校をスタートし、ゴールの丹後中学校までを5区間に分け、小学4年生から50歳代までの選手が観客の熱い声援を受けて駆け抜けました。

第48回丹後町地区対抗駅伝競走大会結果

順位	地区名
優勝	岩木
準優勝	谷
3位	吉永
4位	向地
5位	上野
6位	小泊
7位	岡成
※羽志地区はオープン参加	

丹後市民局職員が丹後町を応援する人や魅力的な場所を紹介するコーナー

丹後町な場所

「とびのくちばし（間人みなと公園）」



丹後小学校の海側に飛び出した奇岩。岩崖の姿がトビ（鳥類）のくちばしに似ていることから、間人の人からは「とびのくちばし」、「とんびのくちばし」として親しまれています。

日本海に沈む夕日は絶景。西は砂方海岸だけでなく、空気が澄んだ日には兵庫県まで望むことができます。

掲載団体や話題、表紙の写真を大募集！

スポーツ、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。また、表紙の写真を募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市市長公室丹後市民局（TEL0772-69-0714）

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

Tango 地域 news



岩の下敷きになったロープを引く



清掃後の岩田海岸



岩田海岸の全景



清掃作業中

絡まったり、石の下敷きになっている場合が多く、回収は困難を極めます。当日は冷え込み、寒い朝となりましたが、作業終了時にはみんな汗だくになっています。漂着ごみは、発泡スチロールやペットボトルなどのプラスチック製品や漁具として使用されたブイ、漁網、ロープなどが多く、総勢60人が午前7時から約1時間半の清掃作業を行い、1トン土のう袋30袋分の漂着ごみを回収しました。

Tango 地域 news

宇川アクティブライフハウスでハロウィーンイベントを開催



かわいらしい魔女もハロウィーンに参加

宇川わくわく教室が米軍関係者や京丹後警察署と協力しハロウィーンイベントを開催しました。10月12日（水）には米軍関係者との交流会を開催。米軍関係者がミイラ男やモップのお化けに仮装すれば、とんがり帽子を被った可愛らしい魔女や黒いマント姿が凛々しいドラキュラに扮して参加する子どもたちの姿も。魔女のとんがり帽子を使った輪投げや、パンプキンを使ったゲーム、40人の子どもが参加して行ったじゃんけん大会を通じて米軍関係者との交流を深めました。最後は恥ずかしそうに「トリックオアトリート」と宣言し、お菓子をもらった子ども達は、満面の笑顔でした。



ハロウィーン仕様の輪投げ



凛々しいドラキュラ

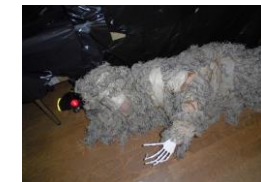


じゃんけん大会



モップのお化け

10月26日（水）には京丹後警察署の協力を得て、歩行者や自転車利用者が薄暮の夕方や夜間に交通事故に遭わないように反射材を身に着けることの大切さを学びました。ライトを当てると光る反射材を使用したハロウィーン仕様のお化け屋敷を作り、午前中は丹後こども園の園児の光り方を体験してもらいました。お化け屋敷に入ると12日に好評だったモップのお化けに扮した米軍関係者の姿もあり、お化け役のほうも十分楽しめた様子でした。



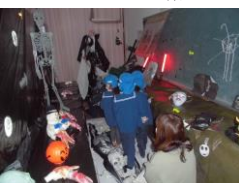
再登場のモップのお化け



がいこつがご案内



本格的なお化け屋敷でした



お化けが呼ぶ方へ

袖志岩田海岸清掃活動に米軍関係者、自衛隊員、市職員が参加

11月6日（日）、米軍関係者と近畿中部防衛局、航空自衛隊第35警戒隊、京丹後市役所の有志が参加し、袖志区民と協力して経ヶ岬灯台に近い岩田海岸の清掃活動をボランティアで行いました。

岩田海岸は経ヶ岬を望む場所に位置し、大きな石が積み重なっている海岸で、食品トレイやペットボトルなどが石の隙間に入り込み、一つ一つ手作業で回収する必要があります。また、漁網やロープは石に面も。ゲーム受付前では、京丹後交通安全協会丹後支部による歩行者や自転車利用者が薄暮の夕方や夜間に交通事故に遭わないように小型懐中電灯や反射板ストラップの配布による啓発活動が行われていました。

また、柿の活用に取り組み、佛教大学生が試作した柿ジャムやドライフルーツの試食会を開催しました。柿ジャムは昨年度の試作品から製造工程を見直したことにより甘みが増し、商品化に一步近づいたように感じました。

12月18日（日）には、そば打ち体験も企画されており、豊栄まちづくり協議会の活動に注目が集まっています。

豊栄まちづくり協議会が「豊栄フェスタ」を開催



熱気球@旧豊栄小グラウンド

豊栄まちづくり協議会が11月6日11月13日にかけて旧豊栄保育所をメイン会場とした「豊栄フェスタ」を開催しました。

フェスタ初日の11月6日（日）には、熱気球の乗船体験が行われ、前日の天候不良で開催が危ぶまれましたが、快晴の空の下、多くの人が上空から豊栄の景色を楽しみました。

フェスタ最終日の11月13日（日）は各種団体の協力を得て、豊栄マルシェが開催され、多くの人で賑わいました。

京丹後警察署の協力を得て行った謎解きゲーム「大泥棒『豊えもん』からの挑戦」は、防犯・交通安全に関するクイズに回答し、ヒントを得ながら豊栄の住人に仮装している豊えもんを探すゲームですが、ヒントを獲得するための「横断歩道の正しい渡り方」は、ほぼ全ての参加者が間違え、警察官から教えてもらう場



改良した柿ジャム



佛教大学生による試食会



交通安全協会による啓発活動



とよさ華ちりめん小物販売